

躍進する生長の家社会事業団

SEICHO-NO-IE-SHAKAI-JIGYODAN

創始者谷口雅春先生の願いを正しく受けつぎ、国と社会に貢献する事業を展開しています。

公益財団法人
生長の家社会事業団



〒186-0003
東京都国立市富士見台2丁目39-1

TEL: 042-843-0075 発行人: 久保 文剛

FAX: 042-843-0076 編集人: 佐々木憲彦

新編『生命の真相』全65巻成就・拝読の年——今こそ全巻拝読を!!

《今月拝読の御言葉》

谷口雅春先生

健康と精神との関係

人生を幸福にする根本は「健康」にある。肉体の血液循環やホルモンの分泌は精神状態によつて変化する。従つて、精神状態によつて「健康」は左右せられる。

明るい心、正しい心、平和な心、調和の心、愛の心、赦しの心、精励する心、奮起する心などは、すべて健康を増進するために必要な心である。吾々の思う通りの「心」の状態と同じすがたに、吾々の肉体細胞も活動するのである。

肉体全体を一国と考えれば吾々の細胞群は一国を形づくる国民のようなものである。国民たる細胞群はその指導者たる吾々の「人格精神」の思い感ずる想念感情のままに活動するのである。だから、吾々自身が調和の心を起せば、吾々の肉体細胞も調和した状態に活動するのである。

(新装新版『真理』第2巻110頁)

『生命の真相』をいつも手元に

理事 國弘 昭義

「第10回谷口雅春先生報恩全国練成会」が感動の裡に開催されました。平成31年に第一回を開催して以来、毎回親しくご指導頂いております安東巖先生は、「いのちのゆにはの神示」に示されている神様のお言葉通りに練成会を行っているのは、この谷口雅春先生報恩全国練成会だけあります」と、その素晴らしさを参加者にお話し下さいました。

又、特別のゲスト講師として招聘した浅川正人先生からは、「永遠の谷口雅春先生を仰いで—み教えに導かれた人生」と題する感動の記念講話を賜りました。先生はお母様からみ教えに導かれ、現在、新教育者連盟理事長、日本航空大学校長として活躍されており、学校教育の場において『青年の書』『人生読本』を道徳教材とされたり、「わが魂の底の底なる神よ無限の力湧き出よ」の言葉の力で野球部を甲子園出場に導くなど多くの体験を生み出してこられました。

その日本航空大学は昨年1月、能登半島地震により甚大な被害を被りましたが、石川県から東京都青梅市に移転し学業を継続することができたのです。その奇蹟とも言える経緯を



新編『生命の真相』を手にとられる梅澤重雄理事長 (右から浅川正人学長、梅澤重雄理事長、前原幸博代表、國弘昭義理事)

緯を昨年六月初旬、梅澤重雄日本航空学園理事長から直接お聞きしました。梅澤理事長は、「私の傍にはいつも『生命の真相』があり、何か課題があると必ず紐解きます。この度の被災に際してもやはり紐解きました。拝読している内にふと、自分がかつて学んだ「明星大学」の青梅キャンパスが現在使われてないことが頭に浮かび、小池都知事に相談したところ無償で貸与してもらえることになったのです」と話され、「新編全巻を山梨校、札幌校、青梅キャンパスの石川校に置きたいので3セット注文します」と仰られたのです。

それで本年1月21日、谷口雅春先生を学ぶ会の前原幸博代表と再び青梅キャンパスを訪れ、全65巻3セットをお届けしました。梅澤理事長は大変お喜びになり、「私は、理事長室に『大調和の神示』を掲示して、相談に来る教職員に『汝ら天地一切のものと和解せよ』の谷口雅春先生の教えを伝え導いている。新編全巻を各校の図書館に置いて生徒や教職員に読ませたい」と熱く語られました。さを生徒に伝えたい」と熱く語られました。

今年には新編『生命の真相』全65巻成就拝読の年。尊師は、「生命の真相に貫き入るには、此の書を頭で読もうとせず、全身全霊で読む、黙読する、朗読する。目で読み、声で読み、声のリズムの中に自分を溶かし込んで読む、そして静かに端座して「神想観」を行い、行じ終って動き出すとき神(愛)の生活を生きる、かくする時、智慧と愛との揃った生活が実現する」(新編『生命の真相』第5巻22頁)とお説きくださっています。私達は新編の「毎日拝読」「全巻拝読」に取り組み、人類光明化、天皇国日本実相顕現へ邁進していこうではありませんか。

1 病気もない、苦しみもない、かく真に肯定して立上るものには、既に病気はなく、苦しみはなく、不幸はない。アリと見たのは自分の信念の錯覚であった事が判るだろう。無いものは無いのだ。(新編『生命の真相』第59巻 幸福篇 103頁)

起こりました。これを機に私の心はどんな明るく穏やかになっていきました。

気がつく、寝てばかりだった主人が普通に起きて一緒にテレビを見たり、昔のように夫婦の会話が戻っていました。

やがて練成会も再開され、今、私達は報恩感謝の気持ちで参加させていただいています。最近では二人でお世話係をさせて頂くようになりました。

私が変われば周囲は変わる。この真理は真実だったと分かって頂きました。

参加者感想文より

わが内なる「神」を信じて

東京都 中村江利子（55歳）

今回、特に印象に残ったことが二つあります。一つは数年ぶりの先祖供養祭に参加して、「ご先祖様が喜んでいるなあ」というあたたかい気持ちがいじみと湧いて来たことです。もう一つは國弘講師の講話にあった「感謝できることを50個書き出す」ことです。3時間くらいかけて書き上げたとき、「何となくさんのことに恵まれていたんだろう」と感謝の気持ちでいっぱいになりました。

帰宅してからは、わが内なる神を信じ、「我が魂の底の底なる神よ、無限の力湧き出でよ」「ありがとうございます」などの言葉を唱えていきたいと思えます。

まず、夫、息子、職場への感謝から

兵庫県 大石美佐（72歳）

ほんとうの練成会を受けさせて頂いて、自分の抱えていた問題は大きな問題ではないと思えてきました。

心に残った言葉は「今の心を明るくす

ること」です。口から出る言葉や心の思いを吟味して、マイナスの言葉や思いを心に入れないようにしようと思えます。

そして多くの人のお役に立つため、接する人に祝福の祈りを行い、言葉の力を利用して毎日「ありがとうございます」と言い続け、一切の人に物事に感謝できるようにになりたいと思えます。そのためにまず、夫、息子、職場への感謝から始めていきます。

行き届いたお世話、おいしい食事、ホテルまでの送迎、心を豊かにしてくれた司会者の声と笑顔とアナウンス、素晴らしいご講話、個人指導、本当にありがとうございました。

生まれ変わってここから出発

東京都 柿田康江（72歳）

三十年ぶりの練成会でした。参加動機の一つは、自己の内にある本質を目覚めさせたい、生まれ変わりたいとの思いでした。この思いは、笑いの練習で思いっきり感情を出して表現した事で吹っ切れたような気がします。そして全ての物の事の奥にある完全なものをどんな状態であろうとも見続けることによって本質に目覚めることができるかと確信しました。もう一つは愛を与える実践でした。目標としていた三名の方とご縁を頂き、その方々の身体の不調に寄り添いお役に立てたことで達成できたように思えます。

次回の全国練成会のご案内

令和7年 6月6日（金）〜8日（日）

ゲスト講師をお二方お招きする予定です。

《講師》久保文剛・熊本司・國弘昭義

岡村佳明・木下千鶴子・井関隆文

※詳細は同封のチラシをご覧ください。

春のお彼岸には供養もれないように

多くの霊牌を供養しましょう

3月23日（日）谷口雅春先生報恩全国練成道場で執り行われる「先祖供養祭」には、夫方四家、妻方四家の霊牌を供養するとともに、親族・縁族・流産児等、供養もれないよう多くの霊牌をお祀りしましょう。「霊牌供養」はご先祖のみたまを聖經『甘露の法雨』の真理の光でお包みする最高の供養です。詳しくは同封のチラシをご覧ください。

いのちは生き通しである

— 兄の昇天が教えてくれたもの

熊本 司（第9回）

私は七人兄弟（男五人、女二人）の五男として生まれました。父は明治44年、母は大正の初めの生まれです。母は若い頃から父と共に働いて私達を育ててくれました。その熊本家の長男として誕生したのが私の兄の弘昭でした。人柄は温厚で兄弟からの人望も厚く、よく私達の面倒を見てくれました。私はその兄と相談して熊本家の墓を山の奥から新しい霊園に移設したりしました。

その頼りにしていた長兄が昨年9月、満87歳で昇天しました。長兄の昇天はしみじみと悲しいもので、両親の昇天とはまた違った淋しさを感じました。

しかし昇天した長兄の顔を見て私は驚きました。今まで色々な方の昇天の時の顔を拝してきましたが、「アッ」と驚くほど明るい笑顔だったのです。兄はもう救われている、昇天しても高い世界で自由自在に生き通していると感じました。兄は苦しんで昇天したわけではありませんが、それでも普通は地上から離れる時の苦しみ悲しみが少しは顔に表れるものです。ところが兄の顔は生前よりも明るく喜んでるような表情だったのです。

あ、これは聖經読誦の賜だと思いました。私は兄が病気がちだった頃から兄の名前を唱えて聖經『甘露の法雨』を読誦していました。勿論、病気が癒を祈念していたのですが、兄の昇天は私に色々なことを教えてくれました。

一つは病気が癒の願いが叶わなかったと思うのは間違いで、本人の魂の向上にとつて最も良いときに霊界へ移行したということ。二つは兄の喜びの顔を見て、肉体は死しても魂は救われているということ。三つは肉体は無くなっても魂は生き通しで永遠に生き続けているということでした。

長兄が昇天してからも兄の名前を呼んで聖經を読誦していますが、そうしますと淋しさも安らぎ、却って兄が常に私の側で護ってくれているように思えるのです。このように実感できるのは生長の家のみ教えのお陰です。生きている時も、霊界に往つても常にこの最高の真理の聖經を読誦し続けることが如何に素晴らしいことかを日々実感しています。これも最愛の兄の昇天が私に教えてくれた賜です。

もうすぐ春のお彼岸です。ご先祖のみたまを聖經『甘露の法雨』の真理の光でお包みする「霊牌供養」に励んでまいりましょう。

【税務上の特典】生長の家社会事業団への寄付は、税制上の優遇措置（税額控除等）の対象となります。

五つの事業を支える奉讀者638名御芳名

これまでご献資くださった方々の御芳名を謹んで掲載し、深甚の感謝を捧げさせていただきます。

（同封のご寄付の申込用紙をご参照ください）

生長の家のみ教えを正しく護り伝えるために！！ 1口33万円の特別献資に ご協力ください！！（分割も可）

＜当事業団が行っている五つの創立記念事業＞

- ①聖典『生命の實相』、聖經『甘露の法雨』を永遠に護り抜く
- ②谷口雅春先生報恩全国練成会の開催
- ③「生長の家教義」研修講座と青少年練成会の全国展開
- ④「児童養護施設生長の家神の国寮」の運営
- ⑤「谷口雅春先生記念図書資料館」の充実拡大

— これらの事業は皆様の尊いご献資で支えられています —

今から79年前の昭和20年、敗戦によって希望を失った国民に対し、谷口雅春先生は日本再建のための一大政策「生長の家社会事業団の設立」を発表されました。それは立教以来の個人の魂の救済、病気の神癒、人生の苦難の解決という個の救済運動とともに、それを超えて国家救済、世界救済をめざすという一大構想でした。そして、これら施策の遂行をなすとげるため谷口雅春先生は、聖典『生命の實相』、聖經『甘露の法雨』等の著作権を「生長の家社会事業団」へ基本財産として寄付されたのです。このことは聖典『生命の實相』、聖經『甘露の法雨』に基づく正しい生長の家教義の久遠の護持とその普及を当法人に託されたことを意味します。

私達、生長の家社会事業団は、この谷口雅春先生の教えと願いを大きく発展させ、正しい「生長の家」を次世代につなぐため、皆様にご寄付の協力を仰ぐ次第です。

「谷口雅春先生記念図書資料館」行事案内

◇ **神示祭** 11時～ 屋上の「龍宮住吉本宮社殿」にて
3月14日、15日、16日、4月5日、10日

◇ 『真理』勉強会
3月1日（土）、4月5日（土） 13時半～15時半
指導：熊本司講師（元本部講師）
テキスト：新装新版『真理』第4・5巻

◇ 『生命の實相』輪読会
3月22日（土）、4月22日（火） 13時半～15時半
指導：久保文剛講師（理事長）
新編第17巻（頭注版第9・10巻）霊界篇

◇ **定期一般開館日**
3月6日・20日、4月3日・17日
（原則第1・3木曜日11時～15時）

◇ **日本の心—生命の教育**
4月13日（日）（新教連13時半～15時半）



所在地：東京都国立市
富士見台3-31-14
最寄駅：JR南武線
矢川駅（徒歩3分）

読者の皆様から寄せられた「よるこびの声」

- 蓄膿症の手術、無事成功（60代・女性）
「神癒・聖經供養」祈願をお願いし、蓄膿症の手術を受けました。経過は順調で少しずつ臭覚が戻ってきています。物の匂いを感じるのは久しぶりで本当に嬉しく思います。ありがとうございました。
- 体験談に感動（80代・女性）
前号の浅川正人先生の紹介記事に感動しました。又、体験談も素晴らしく、前号本欄の「喜びの体験」は非常に参考になりました。特に「自分の願いを叶えなければまず与えなさい」との谷口雅春先生のお言葉は、「神癒・聖經供養」祈願を申し込む時の心構えのようなもので勉強になりました。
この他、毎号掲載されている先祖供養の記事も有難いです。誌友会で霊牌供養の大切さを伝えさせていただきます。

住吉大神の祝福燦々と降り注ぎ給う
「神癒・聖經供養」祈願
（奉納金は随意）
問題解決、神癒の体験続々と！

3月の行事日程

日程	行事	時間	場所
1（土）	月始め感謝祭	10時～	道場
	聖使命奉讃会感謝奉納祭 『真理』勉強会（熊本司講師）	13時半～	図書館
14（金）	『いのちのゆには』の神示祭	11時～	社殿
15（土）	使命邁進の神示祭	11時～	社殿
16（日）	至上者の自覚の神示祭	11時～	社殿
22（土）	谷口雅春先生謝恩祭	11時～	社殿
	『生命の實相』輪読会	13時半～	図書館
23（日）	物故者顕彰祭 先祖供養祭	11時～	道場

「場所」欄の「道場」は全国練成道場、「図書館」は図書資料館、「社殿」は同屋上の龍宮住吉本宮社殿です。どなたでも自由に参加できます。

生長の家社会事業団は、谷口雅春先生の正しいみ教えを伝えるあらゆる団体、人々を支援しています。

4月の行事日程

日程	行事	時間	場所
1（火）	月始め感謝祭	10時～	道場
	聖使命奉讃会感謝奉納祭	13時半～	図書館
5（土）	萬教歸一の神示祭	11時～	社殿
	『真理』勉強会（熊本司講師）	13時半～	図書館
10（木）	無相圓相一切相の神示祭	11時～	社殿
22（火）	谷口雅春先生謝恩祭	11時～	社殿
	『生命の實相』輪読会	13時半～	図書館
27（日）	物故者顕彰祭 先祖供養祭	11時～	道場

第12回 **全国大会**（谷口雅春先生を学ぶ会）
4月20日（日）10時～16時 明治神宮 神宮会館
ゲスト講師 かつらぎ なみ 葛城 奈海 氏（ジャーナリスト）

神様の祝福に包まれた幸福人生を招く
「聖使命奉讃会」（月額一口1,000円）
にご家族と一緒にご入会ください。

生長の家社会事業団公式 HPのご案内
スマートフォンをかざして下のQRコードを読み取っていただきますと、生長の家社会事業団の公式ホームページが表示されます。本機関紙のバックナンバー、主催行事・後援行事のご案内、情報公開等を掲載しています。どうぞご覧ください。

